

模範解答

1 次の問題に答えなさい。(3問×10点)

(1) 0.01Lの7こぶんは何Lですか。

答え (0.07) L

(2) 0.06Lは、0.01Lを何こ集めたかさですか。

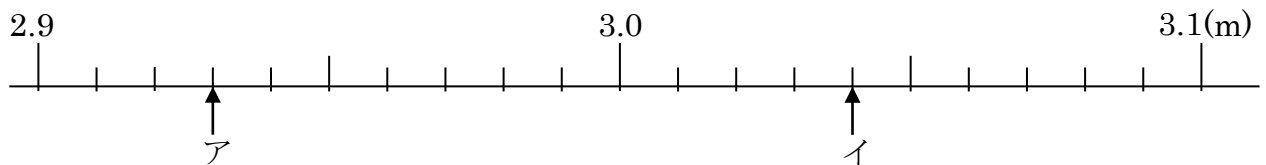
答え (6) こ

(3) 0.1Lは、0.01Lを何こ集めたかさですか。

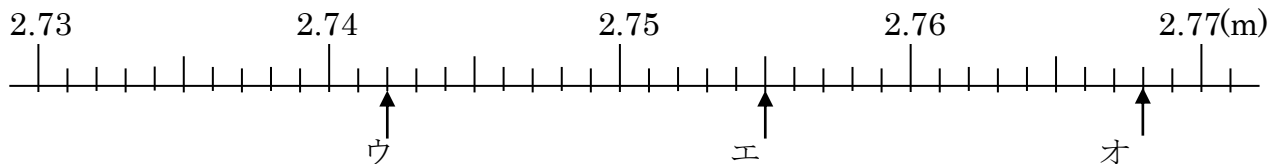
答え (10) こ

点

2 ア、イ、ウ、エ、オのめもりの表す長さは何mですか。(5問×10点)



答え ア (2.93) m イ (3.04) m



答え ウ (2.742) m エ (2.755) m オ (2.768) m

3 2.375 km について下の にあてはまる数を書きましょう (2問×10点)

1 km が	2	こ・・・2 km	}	2.375 km
0.1 km が	3	こ・・・0.3 km		
0.01 km が	7	こ・・・0.07 km		
0.001 km が	5	こ・・・0.005 km		

模範解答

1 次の数は、0.01を何こ集めた数ですか。(2問×10点)

(1) 0.04

答え (4) こ

(2) 5.04

答え (504) こ

点

2 次の数を、小さい順にならべましょう。(1問×10点)

0.23 0.201 0.03 0.3 0.004

答え (0.004 0.03 0.201 0.23 0.3)

3 次の大きさを () の単位で表しましょう。(5問×10点)

(1) 2kg580g (kg)

答え (2.58) kg

(2) 2L400mL (L)

答え (2.4) L

(3) 6km490m (km)

答え (6.49) km

(4) 806g (kg)

答え (0.806) kg

(4) 35m (km)

答え (0.035) km

4 ある数を求めましょう。(2問×10点)

(1) ある数を10倍し、さらに100倍したら、632になりました。

ある数を10倍し、さらに100倍したのだから、1000倍したことになる。
したがって、もとの数を求める式は、 $632 \div 1000 = 0.632$ となり、
ある数は、0.632である。

答え (0.632)

(2) ある数を100倍して、 $\frac{1}{10}$ にしたら、70.8になりました。

ある数を100倍して、 $\frac{1}{10}$ にしたのだから、10倍したことになる。

したがって、もとの数を求める式は、 $70.8 \div 10 = 7.08$ となり、
ある数は、7.08である。

答え (7.08)

模範解答

1 次の数を10倍、100倍にした数を求めましょう。(4問×5点)

- (1) 2.63 (2) 0.034
 答え 10倍 (26.3) 答え 10倍 (0.34)
 100倍 (263) 100倍 (3.4)

点

2 次の数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数を求めましょう。(4問×5点)

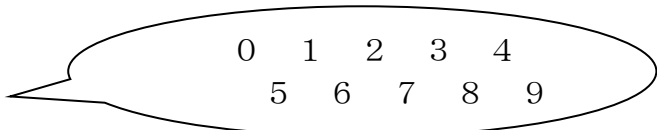
- (1) 694 (2) 8.5
 答え $\frac{1}{10}$ (69.4) 答え $\frac{1}{10}$ (0.85)
 $\frac{1}{100}$ (6.94) $\frac{1}{100}$ (0.085)

3 次の数をかきましょう。(2問×10点)

- (1) 0.01を47こ集めた数 (2) 0.001を309こ集めた数
 答え (0.47) 答え (0.309)

4 0から9まで10この数字を1回ずつ使って、下の□にあてはめて数をつくりましょう。(4問×10点)

□ □ □ . □ □



- (1) いちばん大きい数 (2) いちばん小さい数
 答え (987.65) 答え (102.34)
 (3) 200にいちばん近い数 (4) 400にいちばん近い数
 答え (198.76) 答え (401.23)



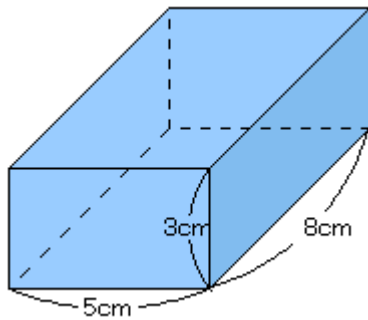
() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 下の図形の体積を求めましょう。(2)、(3)は式の説明をしましよ
(1) 20点 (2) (3) 40点×2

点

(1)

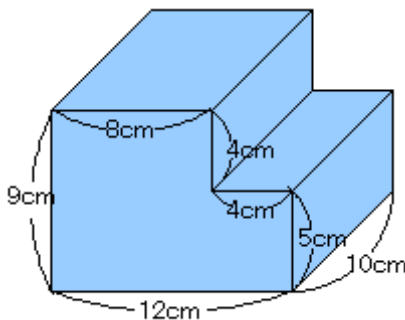


式 $8 \times 5 \times 3$

計算

答え (120 cm^3)

(2)



式 ① $10 \times 12 \times 9 - 10 \times 4 \times 4 = 920$

② $10 \times 8 \times 9 + 10 \times 4 \times 5 = 920$

③ $10 \times 8 \times 4 + 10 \times 12 \times 5 = 920$

(式の説明) <例>

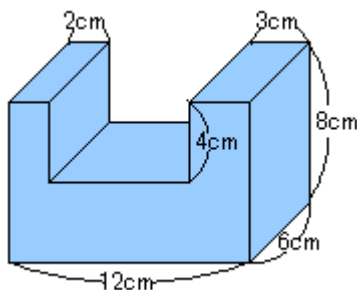
①大きな直方体からたした小さな直方体をひきました。

②直方体をたてに切ったしました。

③直方体を横に切ったしました。

答え (920 cm^3)

(3)



式 $6 \times 12 \times 8 - 6 \times 7 \times 4$

$= 576 - 168$

$= 408$

(式の説明) <例>

初めに、大きな直方体の体積を出します。

次に、足した小さい直方体の体積を出します。

そして、大きい直方体から小さい直方体を引きます。

答えは、 408 cm^3 になります。

答え (408 cm^3)



()年 ()組 ()番
名前 ()

1 次の計算をしましょう。(8問×10点)

(1) $0.7 \times 8 = 5.6$

(2) $0.4 \times 7 = 2.8$

(3) $0.6 \times 6 = 3.6$

(4) $0.9 \times 9 = 8.1$

(5)
$$\begin{array}{r} 3.6 \\ \times 9 \\ \hline 32.4 \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 8 \\ \hline 21.6 \end{array}$$

(7) $6.7 \times 18 = 120.6$

(8) $15.7 \times 50 = 785$

点

2 そうじの時に1クラス4.8Lの水を使います。この学校のクラス数は12クラスです。学校全体で5日間で何Lの水を使いますか。(20点)

式 $4.8 \times 12 \times 5$

答え (288L)



模範解答

()年()組()番
名前()

1 次の計算をしましょう。

(6問×10点)

(1)

$$\begin{array}{r} 6.6 \\ \times 4.7 \\ \hline 31.02 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 7.8 \\ \times 8.6 \\ \hline 67.08 \end{array}$$

点

(3)

$$\begin{array}{r} 4.39 \\ \times 9.6 \\ \hline 42.144 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 39.4 \\ \times 2.69 \\ \hline 105.986 \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 2.35 \\ \times 3.8 \\ \hline 8.93 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 0.8 \\ \times 1.5 \\ \hline 1.20 \end{array}$$

2 計算のきまりを使って工夫して計算しましょう。(2問×10点)

(1) $3.7 \times 2.9 + 3.3 \times 2.9$

$$(3.7+3.3) \times 2.9 = 7 \times 2.9 = 20.3$$

(2) 9.9×16

$$\begin{aligned} &= (10-0.1) \times 16 \\ &= 10 \times 16 - 0.1 \times 16 \\ &= 160 - 1.6 \\ &= 158.4 \end{aligned}$$

2 5.3にある数をかけるのをまちがえて、その数を足してしまったので、答えが8.6になりました。このかけ算の正しい答えの求め方をことばと式で書きましょう。また、正しい答えを求めましょう。(20点)

(言葉と式) この続きを書きましょう。<例>

ある数を□とします。

まちがえて足してしまったので、

$$\square + 5.3 = 8.6$$

$$\square = 8.6 - 5.3$$

$$\square = 3.3$$

正しい式は

$$5.3 \times 3.3 = 17.49$$

よって、正しい答えは、

$$17.49$$

(正しい答え)

17.49

()年 ()組 ()番 名前 ()

1 次の問題に答えましょう。(2問×10点)

(1) 積が7より小さくなるのは、どれですか。また、その理由を書きましょう。

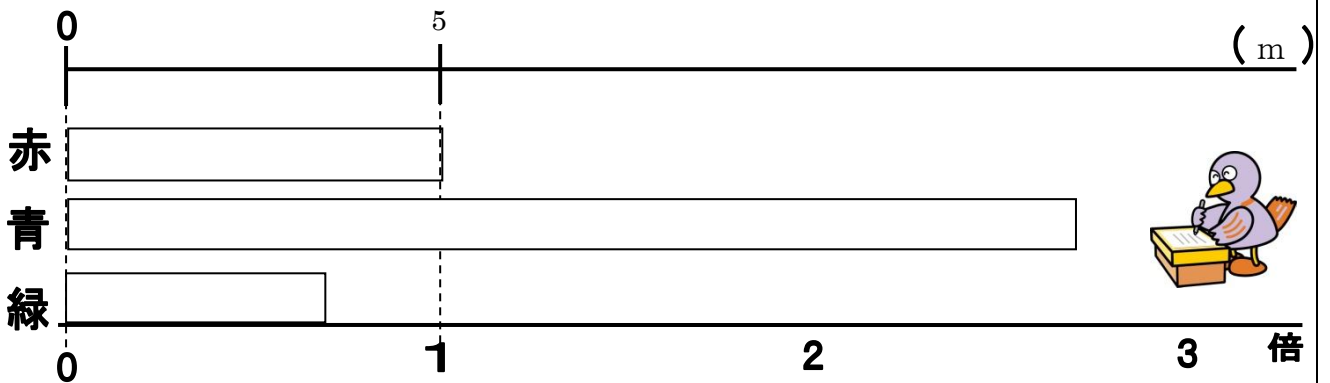
- ㉞ 7×5.7 ㉟ 7×0.9 ㊱ 7×3.05 ㊲ 7×0.88

点

答え ㉟ ㊲

理由 かける数が1よりも小さいから。

2 赤、青、緑の3本のテープがあります。赤のテープは、5mです。青のテープは、13m、緑のテープは、3mの長さです。赤のテープをもとにすると、青、緑のテープは、それぞれ何倍ですか。数直線図に表してから答えましょう。(数直線図20点式・答え4問×5)



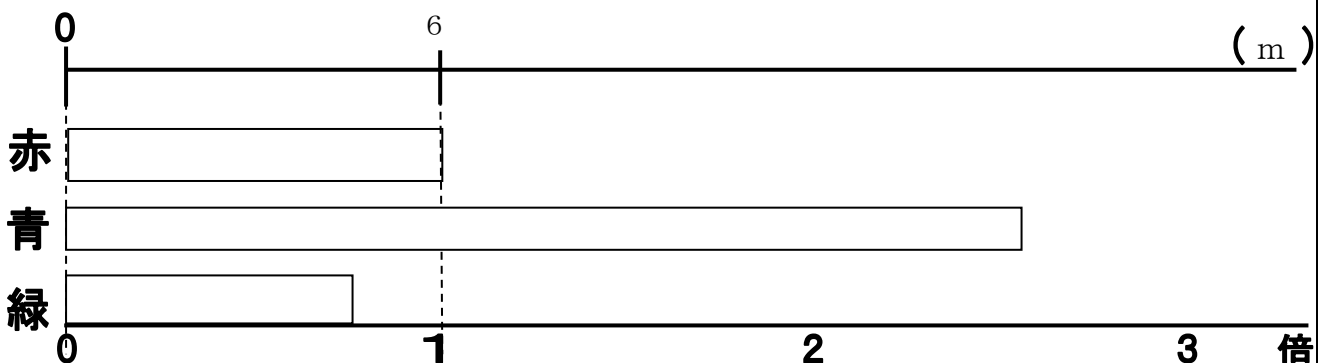
青 式 $13 \div 5 = 2.6$

答え (2.6倍)

緑 式 $3 \div 5 = 0.6$

答え (0.6倍)

3 赤、青、緑の3本のリボンがあります。赤のテープは、6mです。赤のテープをもとにすると、青のテープは、2.5倍、緑のテープは、0.7倍の長さです。青、緑のテープは、それぞれ何mですか。数直線に表してから答えましょう。(数直線図20点式・答え4問×5)



青 式 $6 \times 2.5 = 15$

答え (15m)

緑 式 $6 \times 0.7 = 4.2$

答え (4.2m)

模範解答

1 次の計算をしましょう。(8問×10点)

(1) $4.9 \div 7 = 0.7$

(2) $7.2 \div 8 = 0.9$

点

(3)

$$\begin{array}{r}
 3.5 \\
 1.6 \overline{) 5.6} \\
 \underline{48} \\
 80 \\
 \underline{80} \\
 0
 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r}
 2.5 \\
 2.6 \overline{) 6.5} \\
 \underline{52} \\
 130 \\
 \underline{130} \\
 0
 \end{array}$$



(5)

$$\begin{array}{r}
 2.6 \\
 5.5 \overline{) 14.3} \\
 \underline{110} \\
 330 \\
 \underline{330} \\
 0
 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r}
 15.5 \\
 0.4 \overline{) 6.2} \\
 \underline{4} \\
 22 \\
 \underline{20} \\
 20 \\
 \underline{20} \\
 0
 \end{array}$$

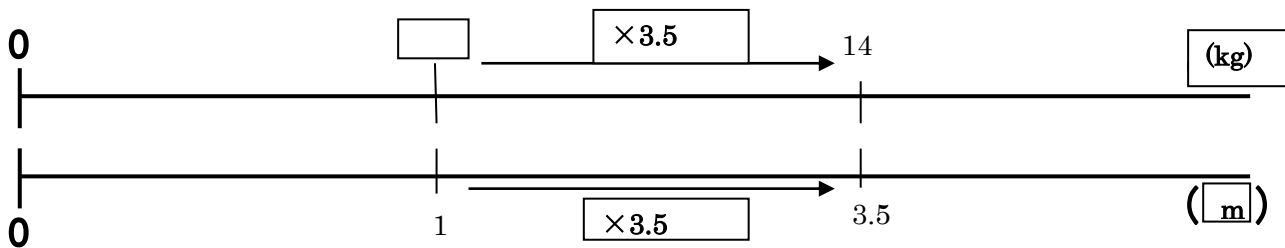
(7)

$$\begin{array}{r}
 14.6 \\
 0.5 \overline{) 7.3}
 \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r}
 73.5 \\
 0.8 \overline{) 58.8}
 \end{array}$$

2 3.5mの重さが14kgのぼうがあります。このぼう1mの重さは何kgですか。数直線図をかいて求めましょう。



式 $\square \times 3.5 = 14$ $14 \div 3.5$

答え (4 kg)

()年 ()組 ()番 名前 ()

模範解答

1 次の問題に答えましょう。(8問×10点)

	点
--	---

(1)

$$\begin{array}{r} 0.65 \\ 3.6 \overline{) 23.4} \\ \underline{216} \\ 180 \\ \underline{180} \\ 0 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 0.85 \\ 9.8 \overline{) 83.3} \\ \underline{784} \\ 490 \\ \underline{490} \\ 0 \end{array}$$



(3)

$$\begin{array}{r} 0.05 \\ 7.2 \overline{) 0.360} \\ \underline{360} \\ 0 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 0.02 \\ 3.5 \overline{) 0.070} \\ \underline{70} \\ 0 \end{array}$$

◆ (5)、(6)、(7)は、商を一の位まで求めて、あまりもだしましょう。また、検算もしましょう。

(5)

$$\begin{array}{r} 1 \\ 3.2 \overline{) 5.9} \\ \underline{32} \\ 27 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 2 \\ 9.4 \overline{) 19.7} \\ \underline{188} \\ 0.9 \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 44 \\ 7.5 \overline{) 333.0} \\ \underline{300} \\ 330 \\ \underline{300} \\ 300 \\ \underline{300} \\ 0 \end{array}$$

検算 $3.2 \times 1 + 2.7$

検算 $9.4 \times 2 + 0.9$

検算 $7.5 \times 44 + 3$

(8) 商が5より大きくなるのはどれですか。

ア $5 \div 1.8$ イ $5 \div 0.03$ ウ $5 \div 2.7$ エ $5 \div 0.67$

答え イ エ

2 たてが7.8m、横が6mの畑に野菜を作る予定です。しかし、今の畑は遠いので近くの畑とこうかんすることになりました。代わりの畑は今の畑の面積と同じで、横の長さは7.2mです。たての長さは何mになりますか。考え方をかきましょう(20点)

<例> $7.8 \times 6 = 46.8$ (今の畑の面積)
 $\square \times 7.2 = 46.8$
 $46.8 \div 7.2 = 6.5$ (代わりの畑のたての長さ) 答え (6.5m)

()年()組()

模範解答

1 次の計算をしましょう。(4問×10点)

(1)
$$\begin{array}{r} 1.6 \\ 2 \times 5 \overline{)40.} \end{array}$$
 (2)
$$\begin{array}{r} 18.75 \\ 0 \times 8 \overline{)150.} \end{array}$$



点

◆ (3)、(4) 商は四捨五入して上から2けたのがい数で求めましょう。

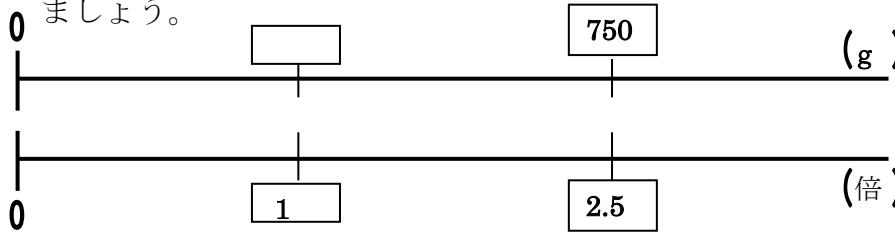
(3)
$$\begin{array}{r} 2.76 \\ 6 \times 8 \overline{)18 \times 8.} \end{array}$$
 (4)
$$\begin{array}{r} 7.11 \\ 0 \times 9 \overline{)6 \times 4.} \end{array}$$

2 9.5 cmの色えんぴつと7.6 cmのえんぴつがあります。色えんぴつの長さは、えんぴつの長さの何倍でしょうか。数直線図をかいて求めましょう。(20点)



式 $9.5 \div 7.6$
答え 1.25倍

3 けんたさんの家には、生後1か月のねこがいます。今の体重は、750 gで、生まれたときの体重の2.5倍です。生まれたときの猫の体重は何gでしたか。数直線図をかいて求めましょう。



式 $\square \times 2.5 = 750$
$\square = 750 \div 2.5$
答え 300g

4 ある消しゴムと筆箱の2000年と2010年のねだんは、それぞれ次のようになっています。2000年から2010年にかけてねだんの上がり方が大きいのはどちらといえますか。記号で答えその理由を書きましょう。

- ア 同じ
- イ 消しゴム
- ウ 筆箱

答え	イ
----	---

理由(式・言葉) <例>
 消しゴム $120 \div 80 = 1.5$
 筆箱 $1510 \div 1470 = 1.02 \dots$
 だから、消しゴムの方が、ねだんの上がり方が大きい。

	消しゴム	筆箱
2000年	80円	1470円
2010年	120円	1510円

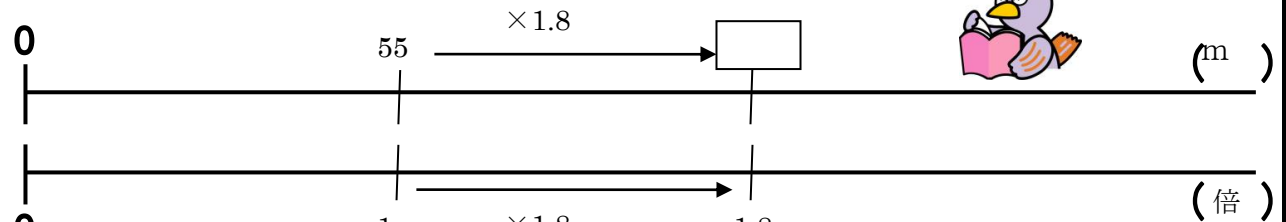
模範解答 ()年()組()番 名前()

1 次の問題を解きましょう。(式・答え15点、図10点 計40点)

(1) あるマンションの高さは、55mです。タワーの高さは、マンションの高さの1.8倍です。

タワーの高さは、何mですか。数直線図をかいて求めましょう。

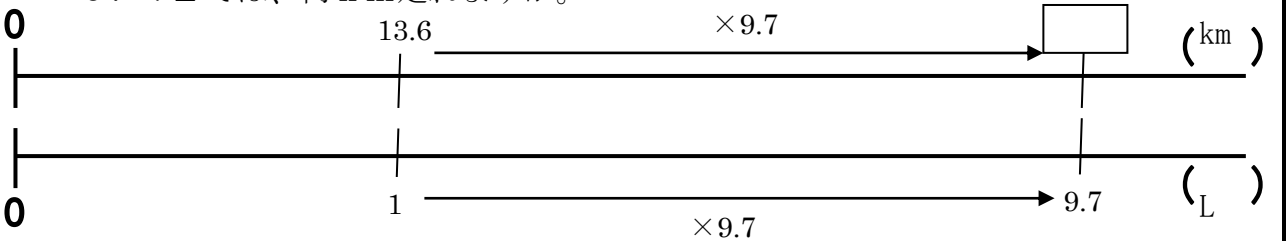
点



式 55×1.8 答え (99m)

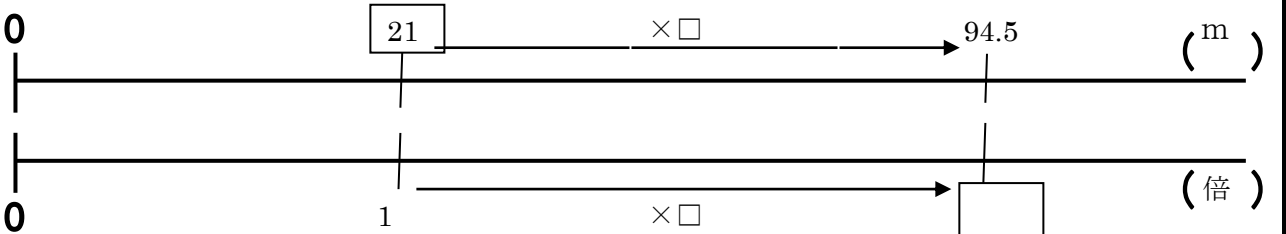
(2) 1Lのガソリンで13.6m走る自動車があります。

9.7Lでは、何km走れますか。



式 13.6×9.7 答え (131.92km)

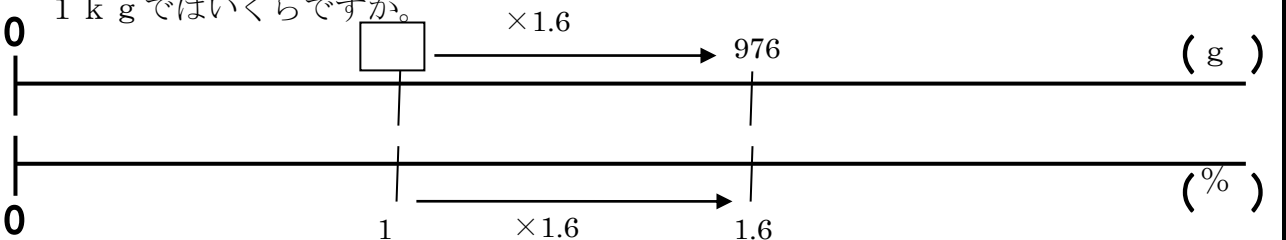
(3) 長方形の形をした校庭があります。横の長さは、94.5mでたての長さは、21mです。横の長さは、たての長さの何倍ですか。



式 $21 \times \square = 94.5$ $\square = 94.5 \div 21$ 答え (4.5倍)

(4) 海岸の市場でアサリを買いました。1.6kgで976円でした。

1kgではいくらですか。

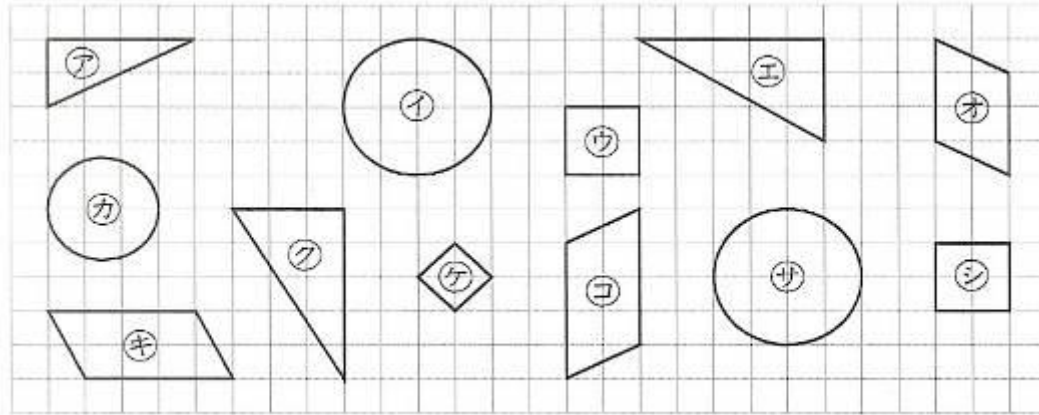


式 $\square \times 1.6 = 976$ $976 \div 1.6$ 答え (610円)



()年()組()番 名前()
模範解答

1 合同な図形を見つけましょう。(4問×10点)

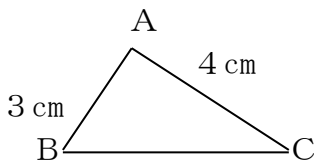


点

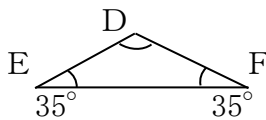
ウとシ
イとサ
エとク
キとコ

2 下の(1)(2)の三角形と合同な三角形をかくには、下の図にかかれた辺の長さや角の大きさのほかに、何がわかればかくことができるでしょう。(2問×10点)

(1)



(2)



(1)角 A の大きさ か 辺 BC の長さ
(2)辺 EF の長さ

3 次の三角形をかきましょう (2問×10点)

(1) 2つの辺の長さが4cm、5cmで、
その間の角の大きさが30° の三角形

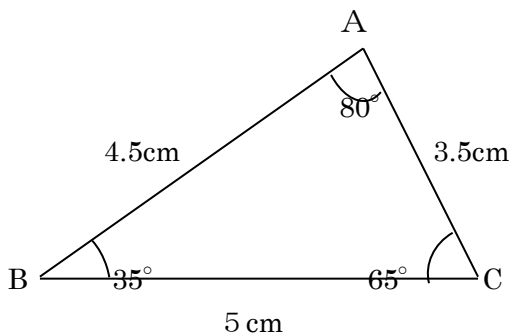
(2) 1つの辺の長さが4cmで、その両はしの
角の大きさが30° と40° の三角形



4 下の三角形ABCと合同な三角形DEFの

かき方を文章で説明しましょう。また、実際(じっさい)にかいてみましょう。

(2問×10点)



説明 (例)
 ①辺 BC を引く。
 ②角 B 35° を測る。
 ③角 C 65° を測る。
 ④辺 AB と辺 AC を引いて
 合わさったところを頂点 A とする。



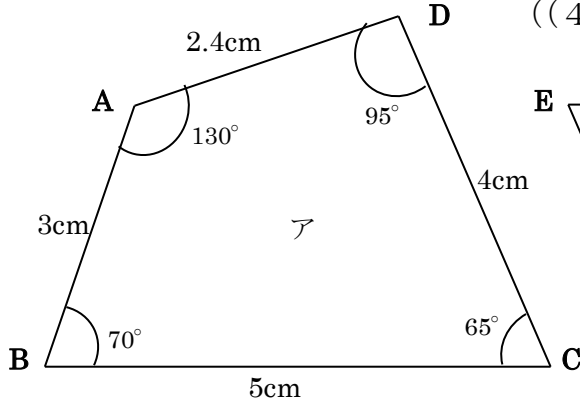


模範解答

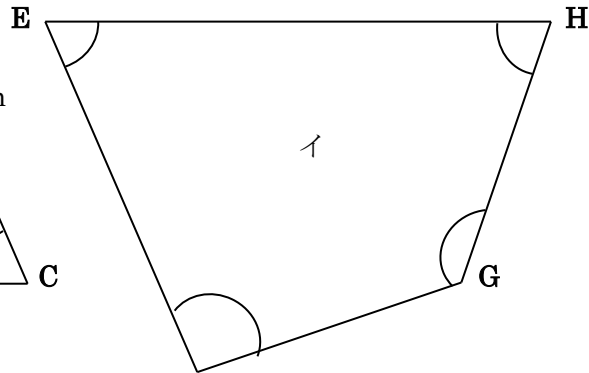
()年 ()組 ()番
名前 ()

1 次のアとイの四角形は合同です。((1) ~ (3) 8問×10点)
((4) 20点)

点



(4) 20点



(1) それぞれに対応する頂点をいましょう **F**

- ①頂点 A に対応する頂点 頂点 G
- ②頂点 B に対応する頂点 頂点 H
- ③頂点 C に対応する頂点 頂点 E
- ④頂点 D に対応する頂点 頂点 F
- ⑤角 G は何度ですか。 130°

(2) 辺 FG に対応する辺はどれでしょう。また、その長さは、何 cm でしょう。

対応する辺 辺 DA 長さ 2.4cm

(3) 辺 FE に対応する辺は、何ですか。 辺 DC

(4) 四角形アと合同な四角形をかきましょう。

<省略>

()年 ()組 ()番 名前

模範解答

1 次の数直線を見て答えましょう。(全部正解で10点)

(1) 偶数に○をつけましょう。(2問×10点)

94 95 96 97 98 99 100



(2) 奇数に○をつけましょう。

120 121 122 123 124 125 126



点

2 偶数には○、奇数には△をかっこにかきましょう。

(6問×10点)

(1) 979 (△) (2) 653 (△)

(3) 666 (○) (4) 434 (○)

(5) 777 (△) (6) 1002 (○)

3 165796は、偶数ですか、奇数ですか。(20点)

また、わけを説明しましょう。

わけ

偶数ですか、奇数ですか

偶数

<例>

一の位の6が偶数で、2で割ることができるから。



()年 ()組 ()番

模範解答

名前 _____

1 つぎの整数を偶数と奇数に分けましょう。

(2問×10点)

点

0 27 64 208 109 2000

(1) 偶数 (0, 64, 208, 2000)

(2) 奇数 (27, 109)

2 つぎの整数について答えましょう。

(2問×10点)

2699 51 47 112 200

(1) いちばん大きい偶数は何ですか。 (200)

(2) いちばん小さい奇数は何ですか。 (47)

3 □にあてはまる数を書きましょう。

(4問×10点)

(1) $18 = 2 \times \square$ 9

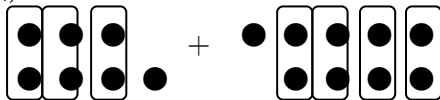
(2) $5 = 2 \times \square + 1$ 2

(3) $24 = 2 \times \square$ 12

(4) $21 = 2 \times \square + 1$ 10

4 奇数と奇数の和は偶数になります。そのわけを、下の図を使って説明しましょう。

(20点)



<例>

●の数は、 $7 + 9 = 16$ になる。

7は6と1で7、9は8と1で9になる。

6と8は偶数である。図を見ると、●が1つずつ余っているのだと2となる。よって2つずつの組み合わせが、8個となり、 $2 \times 8 = 16$ 16は偶数なので、奇数+奇数は偶数となる。



()年 ()組 ()番

模範解答

名前

1 6と10の倍数を、それぞれ小さい順に5つ書きましょう。
また、6と10の公倍数を1つ書きましょう。(10点×3)

点

- (1) 6の倍数 (6, 12, 18, 24, 30)
- (2) 10の倍数 (10, 20, 30, 40, 50)
- (3) 6と10の公倍数 (30)

2 ()の中の数の公倍数を、小さい順に3つ書きましょう。また、最小公倍数は何でしょうか。(10点×5)

- (1) (4, 9) (36, 72, 108) 最小公倍数 (36)
- (2) (10, 12) (60, 120, 180) 最小公倍数 (60)
- (3) (3, 18) (18, 36, 54) 最小公倍数 (18)
- (4) (28, 42) (84, 168, 252) 最小公倍数 (84)
- (5) (2, 3, 5) (30, 60, 90) 最小公倍数 (30)

3 8時10分に出発したバスと電車があります。そのバスと列車は、それぞれ20分ごと15分ごとに発車します。
今、バスと列車が同時に発車したとき、次に同時に発車するのは何時何分ですか。
考え方と答えを書きましよう。(20点)

考え方 <例>

20と15の最小公倍数を求めると同時に発車する時刻を求めることができる。

20と15の最小公倍数は、60なので、60分後となる。
時刻は、9時10分となる。

答え

9時10分



()年 ()組 ()番

模範解答

名前

1 15と18の約数を、それぞれすべて書きましょう。
また、15と18の公約数をすべて書きましょう。(10点×3)

点

- (1) 15の約数 (1, 3, 5, 15)
- (2) 18の約数 (1, 2, 3, 6, 9, 18)
- (3) 15と18の公約数 (1, 3)

2 ()の中の数の公約数を、すべて書きましょう。また、最大公約数は何でしょうか。(10点×5)

- (1) (9, 18) (1, 3, 9) 最大公約数 (9)
- (2) (20, 24) (1, 2, 4) 最大公約数 (4)
- (3) (36, 48) (1, 2, 3, 4, 6, 12) 最大公約数 (12)
- (4) (28, 42) (1, 2, 7, 14) 最大公約数 (14)
- (5) (16, 32, 40) (1, 2, 4, 8) 最大公約数 (8)

3 1～20までの整数の中から、素数を見つけましょう。(10点)

答え (2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19)

4 たて18cm、横30cmの長方形から、同じ大きさの正方形を、あまりが出ないように切り取るとき、いちばん大きい正方形の1辺は何cmですか。また、正方形の紙は何枚できますか。(10点×2)

<例>

(いちばん大きい正方形の1辺の長さ)
18と30の最大公約数を求める。最大公約数は、6なので、正方形の1辺の長さは、6cmとなる。

(正方形の紙の枚数)

$$18 \div 6 = 3$$

$$30 \div 6 = 5$$

$$3 \times 5 = 15$$

答え 15枚

模範解答

1 分数は小数で、小数や整数は分数で表しましょう。
(8問×10点)

$$(1) \frac{3}{5} = 3 \div 5$$

$$= 0.6$$

$$(2) \frac{12}{25} = 12 \div 25$$

$$= 0.48$$

$$(3) 1\frac{1}{4} = 5 \div 4$$

$$= 1.25$$

$$(4) \frac{1}{8} = 1 \div 8$$

$$= 0.125$$

$$(5) 0.46 = \frac{46}{100}$$

$$(6) 0.7 = \frac{7}{10}$$

$$(7) 2.3 = \frac{23}{10} \text{ または } 2\frac{3}{10} \quad (7) 17 = \frac{17}{1}$$

2 次の数を、大きい順にならべます。どのように比べますか。比べ方を言葉と式で説明しましょう。(20点)

$$0.74 \quad \frac{7}{10} \quad \frac{4}{2} \quad 1.3 \quad \frac{5}{7} \quad 1\frac{1}{3}$$



比べ方

分数を小数になおして比べる。

$$\frac{7}{10} = 7 \div 10 \quad \frac{4}{2} = 4 \div 2 \quad \frac{5}{7} = 5 \div 7 \quad 1\frac{1}{3} = 4 \div 3$$

$$= 0.7 \quad = 2 \quad = 0.714 \quad = 1.333\dots$$

これらを大きい順にならべると

答え $\frac{4}{2}$ $1\frac{1}{3}$ 1.3 0.74 $\frac{5}{7}$ $\frac{7}{10}$ となる。

模範解答

1 次の大きさを分数で表しましょう。

(2問×10点)

(1) $0.45\text{ m}^2 = \frac{45}{100}\text{ m}^2$ (2) $0.9\text{ g} = \frac{9}{10}\text{ g}$



2 次の分数を $\frac{1}{1000}$ の位までの小数で表しましょう。答えは

答えは四捨五入して求めましょう。(3問×10点)

(1) $\frac{7}{12} = 7 \div 12$ (2) $\frac{9}{7} = 9 \div 7$ (3) $\frac{5}{6} = 5 \div 6$

$= 0.583\overline{3} \dots$ $= 1.28\overline{57} \dots$ $= 0.833\overline{3} \dots$

3 分数で答えましょう。(3問×10点)

(1) 20mは15mの何倍ですか。 $20 \div 15 = \frac{20}{15}$ 答え $\frac{20}{15}$ 倍

(2) 7kgは30kgの何倍ですか。 $7 \div 30 = \frac{7}{30}$ 答え $\frac{7}{30}$ 倍

(3) 4cmを1とみると、5cmはいくつ分にあたりますか。 $5 \div 4 = \frac{5}{4}$

答え ($\frac{5}{4}$) 分

4 $\frac{1}{5}\text{ L} + \frac{2}{5}\text{ L}$ の答えが $\frac{3}{5}\text{ L}$ になるわけを説明しましょう。図をかいて説明しても

かまいません。(20点)

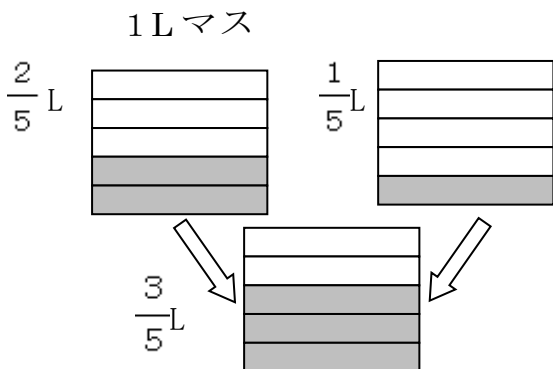
説明

解答例1

$\frac{1}{5}\text{ L}$ は、1Lを5つに分けた1つぶん、 $\frac{2}{5}\text{ L}$ は、1Lを5つに分けた2つぶ

ん。これを合わせると、 $\frac{1}{5}$ が3つぶんとなるので、答えは $\frac{3}{5}\text{ L}$ である。

解答例2



$\frac{2}{5}\text{ L}$ 、 $\frac{1}{5}\text{ L}$ を図に表わすと左の図

のようになる。これを合わせると

左下の図のように $\frac{3}{5}\text{ L}$ になる。

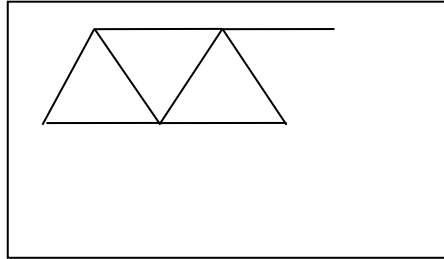




()年 ()組 ()番
名前()

1 次の問題に答えましょう。

長さの等しいぼうで、右のように正三角形を作り、横にならべていきます。



正三角形を50こ作る時、ぼうは何本ありますか。

点

(1) 正三角形の数が1こ増えるとぼうの数はどのように変わりますか。表をかいて求めましょう。(表10点、答え10点)

正三角形の数□(こ)	1	2	3	4	5	6
ぼうの数○(本)	3	5	7	9	11	13

答え 2本ずつ増える

(2) ぼうの数は、正三角形の数に比例していますか。(10点) 答え していない

(3) こうたろうさんは、 $1 + 2 \times 50 = 101$ 答え 101本と考えました。

1, 2, 50はそれぞれ何を表していますか。(3問×10点)

1	2	50
はじめにあるぼうの数の1	2本ずつ増えるので増える数の2	正三角形を50こ作るのに正方形の数の50

(4) こうたろうさんの考えを使って、正三角形の数が100このときのぼうの数を求めましょう。□に数字を入れて答えましょう。(式・答え×10点)

式 $1 + \boxed{2} \times \boxed{100} = \boxed{201}$

答え 201本

(5) こうたろうさんの考えをもとにして、正三角形の数□ことぼうの数○本を式に表しましょう。(20点)

式 $1 + \boxed{2} \times \boxed{\square} = \boxed{\circ}$

() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(8問×10点)

(1) $\frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{8}{12} + \frac{3}{12} = \frac{11}{12}$ (2) $\frac{3}{7} + \frac{1}{2} = \frac{6}{14} + \frac{7}{14} = \frac{13}{14}$

点

(3) $\frac{2}{5} + \frac{1}{2} = \frac{4}{10} + \frac{5}{10} = \frac{9}{10}$ (4) $\frac{5}{9} + \frac{1}{6} = \frac{10}{18} + \frac{3}{18} = \frac{13}{18}$



(5) $\frac{7}{4} + \frac{5}{6} = \frac{21}{12} + \frac{10}{12} = \frac{31}{12}$ (2 $\frac{7}{12}$) (6) $\frac{3}{8} + \frac{7}{10} = \frac{15}{40} + \frac{28}{40} = \frac{43}{40}$ (1 $\frac{3}{40}$)

(7) $\frac{5}{9} + \frac{13}{18} = \frac{10}{18} + \frac{13}{18} = \frac{23}{18}$ (1 $\frac{5}{18}$) (8) $\frac{4}{5} + \frac{13}{15} = \frac{12}{15} + \frac{13}{15} = \frac{25}{15}$ (1 $\frac{10}{3}$)

2 牛乳が、紙パックに $\frac{1}{3}$ L、牛乳びんに $\frac{1}{2}$ L入っています。

合わせて何Lありますか。(20点)

式 $\frac{1}{3} + \frac{1}{2} = \frac{2}{6} + \frac{3}{6} = \frac{5}{6}$

答え ($\frac{5}{6}$) L

()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(8問×10点)

点

$$(1) \frac{6}{7} - \frac{3}{4} = \frac{24}{28} - \frac{21}{28} = \frac{3}{28}$$

$$(2) \frac{3}{4} - \frac{7}{10} = \frac{15}{20} - \frac{14}{20} = \frac{1}{20}$$

$$(3) \frac{5}{8} - \frac{1}{4} = \frac{5}{8} - \frac{2}{8} = \frac{3}{8}$$

$$(4) \frac{2}{3} - \frac{1}{6} = \frac{4}{6} - \frac{1}{6} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

$$(5) \frac{6}{5} - \frac{10}{9} = \frac{54}{45} - \frac{50}{45} = \frac{4}{45}$$

$$(6) \frac{9}{8} - \frac{5}{6} = \frac{27}{24} - \frac{20}{24} = \frac{7}{24}$$



$$(7) \frac{1}{4} + \frac{3}{8} - \frac{1}{2} = \frac{2}{8} + \frac{3}{8} - \frac{4}{8} = \frac{1}{8}$$

$$(8) \frac{2}{3} - \frac{5}{12} + \frac{3}{4} = \frac{8}{12} - \frac{5}{12} + \frac{9}{12} = \frac{12}{12} = 1$$

2 $\frac{7}{10}$ kg のかごにりんごを入れてはかったら $3\frac{1}{4}$ kg ありました。りんごだけの重さは、何 kg でしょうか。

(20点)

式 $3\frac{1}{4} - \frac{7}{10} = 3\frac{5}{20} - \frac{14}{20} = 2\frac{25}{20} - \frac{14}{20} = 2\frac{11}{20}$

答え ($2\frac{11}{20}$) kg

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(8問×10点)

点

(1) $1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{2} = 1\frac{6}{10} + 2\frac{5}{10} = 4\frac{1}{10}$ (2) $2\frac{6}{7} - 1\frac{1}{2} = 2\frac{12}{14} - 1\frac{7}{14} = 1\frac{5}{14}$

(3) $2\frac{2}{3} + 1\frac{4}{15} = 2\frac{10}{15} + 1\frac{4}{15} = 3\frac{14}{15}$ (4) $3\frac{7}{8} - 1\frac{1}{7} = 3\frac{49}{56} - 1\frac{8}{56} = 2\frac{41}{56}$

(5) $1\frac{4}{5} + 1\frac{1}{5} = 2\frac{5}{5} = 3$ (6) $2\frac{7}{9} - 1\frac{5}{6} = 2\frac{14}{18} - 1\frac{15}{18}$



$$= 1\frac{32}{18} - 1\frac{15}{18}$$

$$= \frac{17}{18}$$

(7) $1\frac{4}{5} + 2\frac{7}{15} = 1\frac{12}{15} + 2\frac{7}{15}$ (8) $4\frac{1}{4} - 3\frac{11}{12} = 4\frac{3}{12} - 3\frac{11}{12} = \frac{15}{12} - \frac{11}{12}$

$$= 3\frac{19}{15}$$

$$= 4\frac{4}{15}$$

$$= \frac{4}{12} \begin{matrix} \boxed{1} \\ \boxed{3} \end{matrix}$$

2 次の計算は、正しいでしょうか。まちがっていたら、その理由を説明しましょう。

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5} = \frac{3}{8}$$

<例>
 まちがっています。
 理由は、分母を通分していないからです。
 分母を通分すると15になります。

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5} = \frac{5}{15} + \frac{6}{15} = \frac{11}{15}$$



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 下の表は、1組女子と2組女子の反復横とびの記録を表したものです。

	点
--	---

1組女子の反復横とびの回数(回)

① 40	② 44	③ 49	④ 38	⑤ 38	⑥ 42	⑦ 48	⑧ 47
⑨ 44	⑩ 46	⑪ 41	⑫ 49	⑬ 44	⑭ 49	⑮ 45	⑯ 40

2組女子の反復横とびの回数(回)

① 38	② 34	③ 44	④ 53	⑤ 51	⑥ 41	⑦ 48	⑧ 50
⑨ 39	⑩ 54	⑪ 52	⑫ 48	⑬ 46			

(1) どちらのクラスの方が、より多くとべたといえるでしょう。それぞれのクラスの平均で比べてみましょう。(10点×3問)

1組 平均 (44回) 2組 平均 (46回)

より多くとべたクラス (2組)



(2) 1組女子と2組女子のそれぞれで、いちばん多い回数といちばん少ない回数の差はどれだけありますか。(10点×2問)

1組 (11回) 2組 (20回)

2 下の表は、1組男子と2組男子のあく力の記録を表したものです。

1組男子のあく力(kg)

① 22	② 29	③ 25	④ 26	⑤ 20	⑥ 23	⑦ 26	⑧ 28
⑨ 25	⑩ 18	⑪ 24	⑫ 27	⑬ 31	⑭ 26		

2組男子のあく力(kg)

① 23	② 13	③ 21	④ 26	⑤ 23	⑥ 30	⑦ 27	⑧ 26
⑨ 19	⑩ 20	⑪ 22	⑫ 32	⑬ 35	⑭ 25	⑮ 22	⑯ 20

(1) それぞれのクラスのあく力の平均を求めましょう。(10点×2問)

1組 (25kg) 2組 (24kg)

3 ゆうこさんたちは、ボーリングを3ゲームしました。それぞれのゲームの点数と平均は次のようになりました。3ゲーム目の点数は何点でしょう。

ゲーム	1ゲーム目	2ゲーム目	3ゲーム目	平均
点数	86	75		80

式 $80 \times 3 - (86 + 75)$

答え (79点)



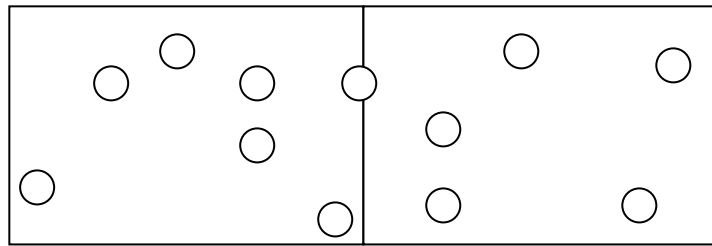
()年()組()番
名前()

模範解答

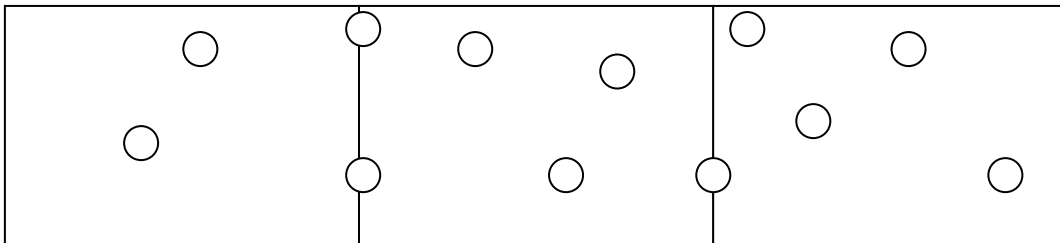
1 子どもがシートの上に乗っています。A、B、Cのうち、いちばんこんでいるのはどれか考えましょう。シート1枚の広さは 1m^2 です。

((1)(2)(3) × 10点 (4) 式・答え7問 × 10点)

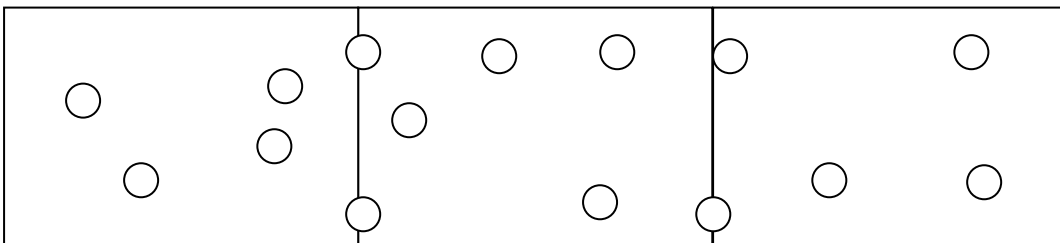
A



B



C



(1) AとBでは、どちらがこんでいるでしょうか。

A

(2) BとCでは、どちらがこんでいるでしょうか。

C

(3) AとCでは、どちらがこんでいるでしょうか。

A $12 \div 2 = 6$

C $15 \div 3 = 5$

A

(4) 一人あたりの面積を比べて、いちばんこんでいるのはA、B、Cのどこでしょう。

A 式 $2 \div 12$

答え 0.16m^2

B 式 $3 \div 12$

答え 0.25m^2

C 式 $3 \div 15$

答え 0.2m^2

答え

A



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題に答えましょう。(20点×5)

(1) 7両に1260人乗っている電車と、10両に1850人乗っている電車があります。どちらの電車がこんでいるでしょうか。

式 $1260 \div 7 (=180)$ $1850 \div 10 (=185)$

答え (10両の電車)

(2) A市の人口は約59000人です。面積は約55km²です。この市の人口密度を求めましょう。答えは、小数第一位を四捨五入して求めましょう。

式 $59000 \div 55 (=1072.72\cdots)$

答え (1073人)

(3) 12本で600円のえんぴつと、8本で440円のえんぴつでは、どちらのえんぴつの方が高いといえるでしょうか。1本あたりのねだんで比べましょう。

式 $600 \div 12 (=50)$ $440 \div 8 (=55)$

答え (8本で440円のえんぴつ)

(4) 8分間に240Lの水をくみ出す機械と、12分間に300Lの水をくみ出す機械があります。1分間あたりにくみ出す水の量はどちらが多いでしょうか。

式 $240 \div 8 (=30)$ $300 \div 12 (=25)$

答え (8分間に240Lの水をくみ出す機械)

(5) 360km走るのに15Lのガソリンを使う自動車があります。この自動車が840km走るには、何Lのガソリンを使うでしょうか。

式 $360 \div 15 (=24)$ $840 \div 24 (=35)$

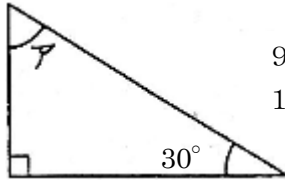
答え (35L)

模範解答



1 次の三角形でア～エの角度を求めましょう。(4問×10点)

① ア (60) 度

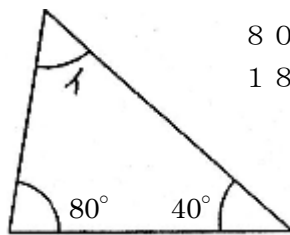


$$90 + 30 = 120$$

$$180 - 120 = 60$$

点

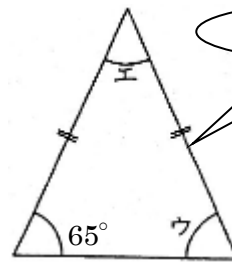
② イ (60) 度



$$80 + 40 = 120$$

$$180 - 120 = 60$$

③ ウ (65) 度 エ (50) 度



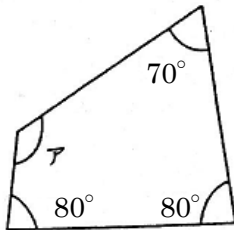
二等辺三角形

$$65 + 65 = 130$$

$$180 - 130 = 50$$

2 次の四角形でア～エの角度を求めましょう。(4問×10点)

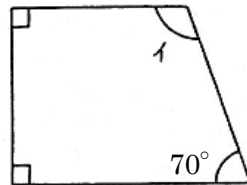
①



$$70 + 80 + 80 = 230$$

$$360 - 230 = 130$$

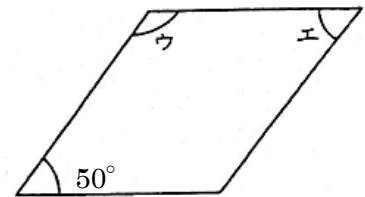
②



$$70 + 90 + 90 = 250$$

$$360 - 250 = 110$$

③ 平行四辺形



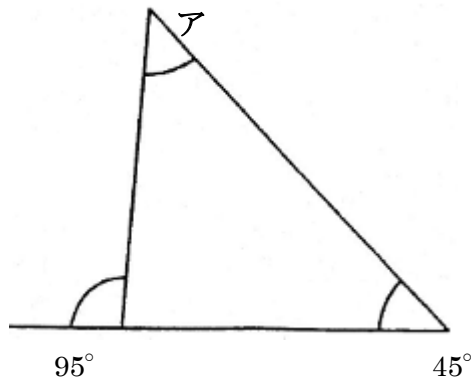
$$50 + 50 = 100$$

$$360 - 100 = 260$$

$$260 \div 2 = 130$$

ア (130) 度 ② イ (110) 度 ③ ウ (130) 度 エ (50) 度

3 次の三角形でアの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましよう。(20点)



アの角度は、直線の180度から95度を引いて85度
 三角形の3つの角の和は180度なので、180度から
 85度と45度を引けばアの角度、50度が求められる。
 (式)

$$180 - 95 = 85 \quad 85 + 45 = 130$$

$$180 - 130 = 50$$

答え ア (50) 度



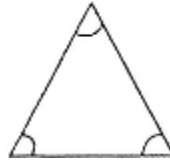
1 いろいろな図形の角の大きさを調べました。

() にあうことばや数字を下の から選んで書き入れましょう。(8問×10点)

点

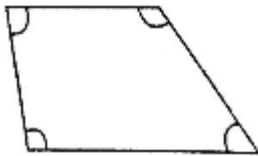
《三角形について》

① 三角形は、どんな三角形でも、3つの角の和は(180)度です。



《四角形について》

② 四角形は、どんな四角形でも、4つの角の和は(360)度です。



《五角形について》

③ 五角形は、どんな五角形でも、5つの角の和は(540)度です。



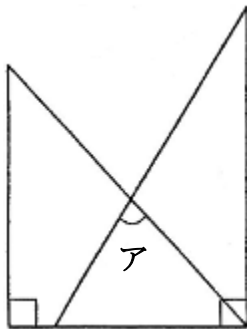
④ 三角形、四角形、五角形……のように、直線だけで囲まれた図形を(多角形)といいます。

⑤ 多角形で、となりあわない頂点を結んだ直線を(対角線)といいます。

⑥ 一つの頂点から引ける対角線の数は、三角形は(0)本、四角形は(1)本、五角形は(2)本です。

90	180	360	540	720	数直線	対角線		
多角形	対頂角	0	1	2	3	4	5	6

2 三角定規を使ってできる、アの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましょう。(20点)



三角定規を使っているので、アの角がある三角形の2つの角度は60度と45度なので、180度から60度と45度を引くと、アの角度は75度となる。

(式) $60 + 45 = 105$ $180 - 105 = 75$

答え ア (75) 度

模範解答

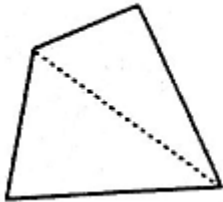


1 次の多边形がつくる角の大きさの和を () に書きま
しょう。(4問×10点)

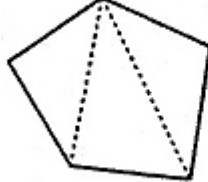
- ① 四角形 (360) 度 ② 五角形 (540) 度
 $180 \times 2 = 360$ $180 \times 3 = 540$
 ③ 六角形 (720) 度 ④ 七角形 (900) 度
 $180 \times 4 = 720$ $180 \times 5 = 900$

点

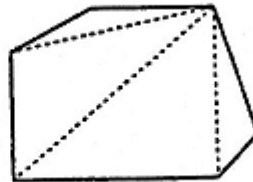
四角形



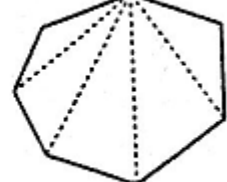
五角形



六角形

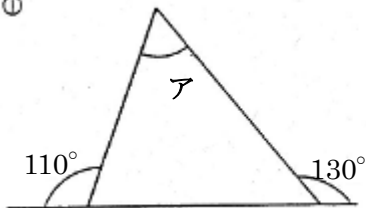


七角形

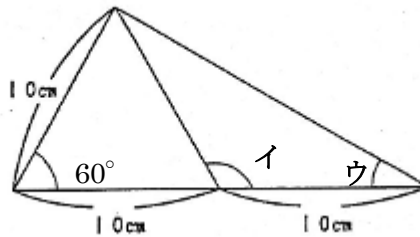


2 次のア～エの角度を求めましょう。(4問×10点)

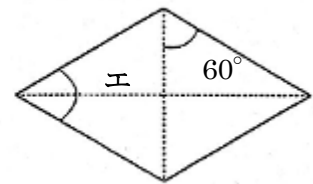
①



②

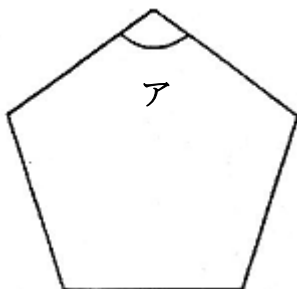


③ ひし形



- ① ア (60) 度 ② イ (120) 度 ウ (30) 度 ③ エ (60) 度
 $180 - 110 = 70$ $180 - 60 = 120$ $60 + 90 = 150$
 $180 - 130 = 50$ $120 \div 2 = 60$ $180 - 150 = 30$
 $70 + 50 = 120$ $180 - 60 = 120$ $30 \times 2 = 60$
 $180 - 120 = 60$ $180 - 120 = 60$
 $60 \div 2 = 30$

2 辺の長さがすべて等しい五角形 (正五角形) のアの角度を求めましょう。答
えの求め方をことばと式で書きましょう。(20点)



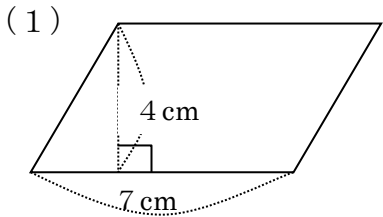
正五角形の一つの頂点から対角線を引くと、三角形が3つで
きる。一つの三角形の3つの角の和は180度だから、五角
形の5つの角の和は180度の3倍で540度。正五角形だ
からどの角も等しいので、一つの角アは、540を5でわっ
て108度である。

(式) $180 \times 3 = 540$ $540 \div 5 = 108$

答え ア (108) 度

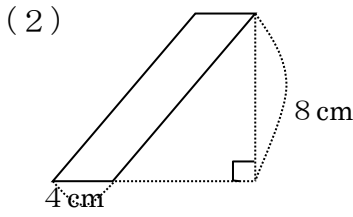
模範解答

1 次の図形の面積を求めましょう。(8問×10点)



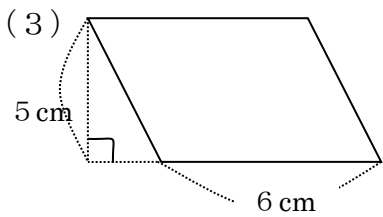
(式) $7 \times 4 = 28$

(答) 28 cm^2



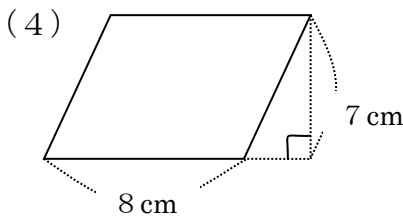
(式) $4 \times 8 = 32$

(答) 32 cm^2



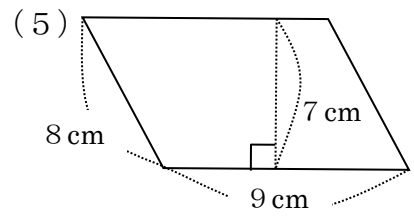
(式) $6 \times 5 = 30$

(答) 30 cm^2



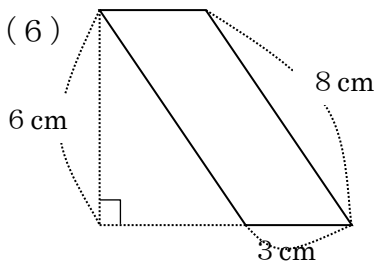
(式) $8 \times 7 = 56$

(答) 56 cm^2



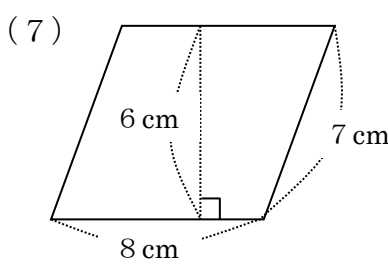
(式) $9 \times 7 = 63$

(答) 63 cm^2



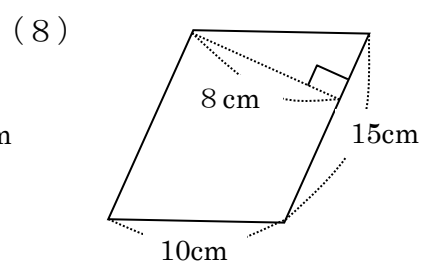
(式) $3 \times 6 = 18$

(答) 18 cm^2



(式) $8 \times 6 = 48$

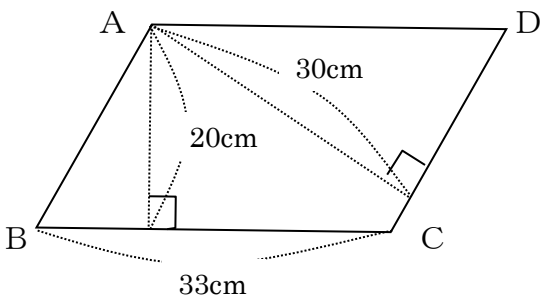
(答) 48 cm^2



(式) $15 \times 8 = 120$

(答) 120 cm^2

2 次の平行四角形 ABCD の辺 AB の長さは何 cm ですか。(20点)



(式) $33 \times 20 = 660$

$660 \div 30 = 22$

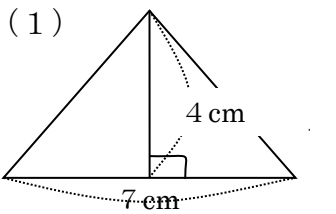
辺 AB = 辺 CD だから

(答) 22 cm



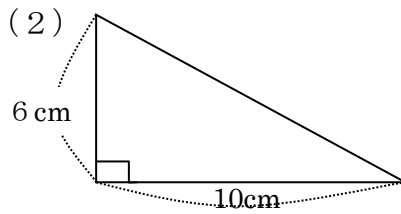
模範解答

1 次の図形の面積を求めましょう。(8問×10点)



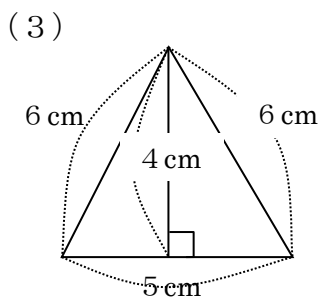
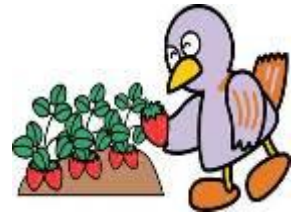
(式) $7 \times 4 \div 2 = 14$

(答) 14 cm^2



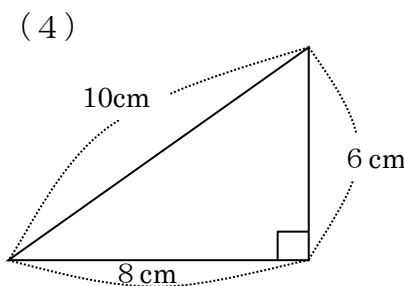
(式) $10 \times 6 \div 2 = 30$

(答) 30 cm^2



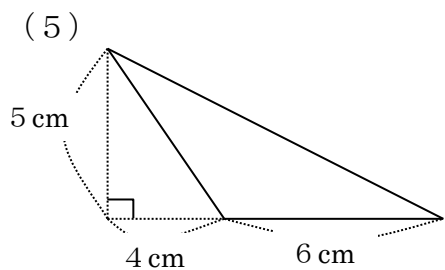
(式) $5 \times 4 \div 2 = 10$

(答) 10 cm^2



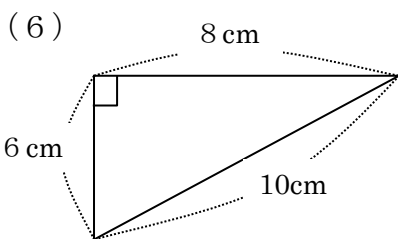
(式) $8 \times 6 \div 2 = 24$

(答) 24 cm^2



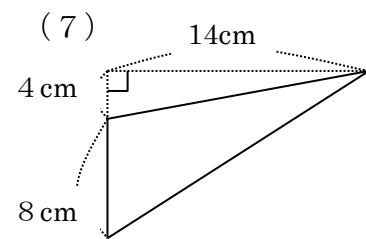
(式) $6 \times 5 \div 2 = 15$

(答) 15 cm^2



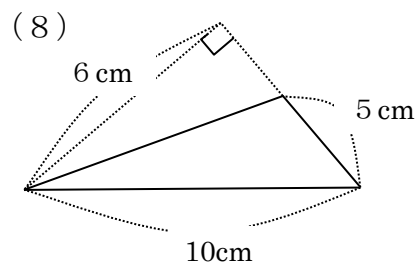
(式) $6 \times 8 \div 2 = 24$

(答) 24 cm^2



(式) $8 \times 14 \div 2 = 56$

(答) 56 cm^2

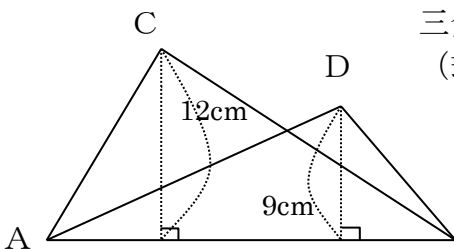


(式) $5 \times 6 \div 2 = 15$

(答) 15 cm^2

2 次の図形の三角形ABCの面積は 84 cm^2 あります。

三角形ABDの面積は何 cm^2 あるでしょう。(20点)



(式) 辺ABの長さを□とすると、

$\square \times 12 \div 2 = 84$

$\square = 84 \times 2 \div 12$

$\square = 14$ ※辺ABは14 cm

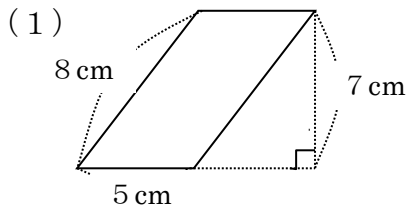
$14 \times 9 \div 2 = 63$



B (答) 63 cm^2

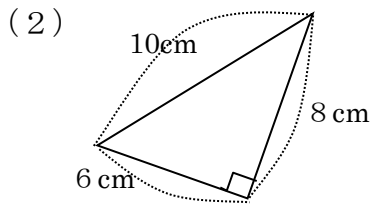
模範解答

1 次の図形の面積を求めましょう。(8問×10点)



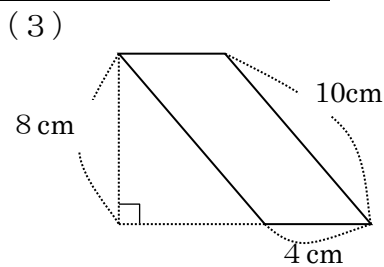
(式) $5 \times 7 = 35$

(答) 35 cm²



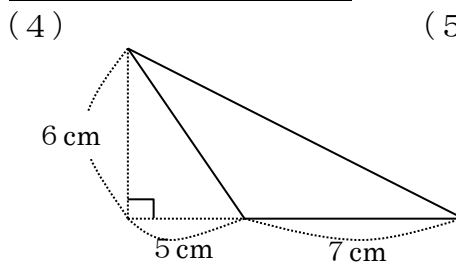
(式) $6 \times 8 \div 2 = 24$

(答) 24 cm²



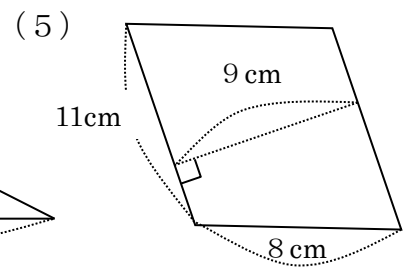
(式) $4 \times 8 = 32$

(答) 32 cm²



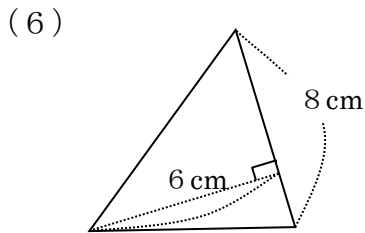
(式) $7 \times 6 \div 2 = 21$

(答) 21 cm²



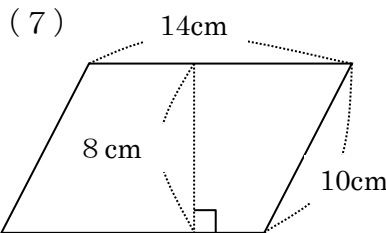
(式) $11 \times 8 = 88$

(答) 88 cm²



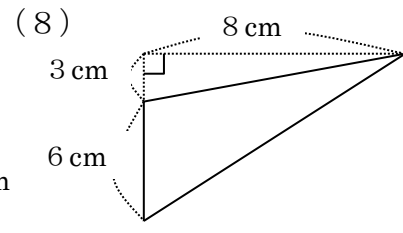
(式) $8 \times 6 \div 2 = 24$

(答) 24 cm²



(式) $14 \times 8 = 112$

(答) 112 cm²

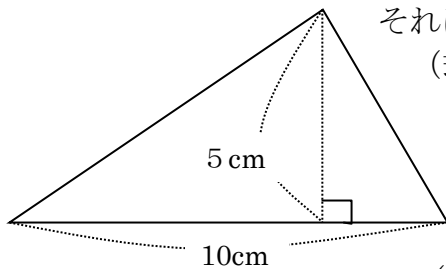


(式) $6 \times 8 \div 2 = 24$

(答) 24 cm²

2 次の三角形の高さも底辺も3倍にすると、面積は何 cm²になるでしょう。

それはもとの三角形の面積の何倍でしょう。(20点)



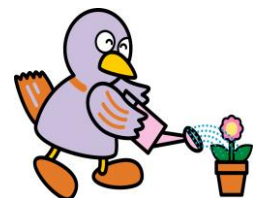
(式)

$(10 \times 3) \times (5 \times 3) \div 2 = 225$

$10 \times 5 \div 2 = 25$

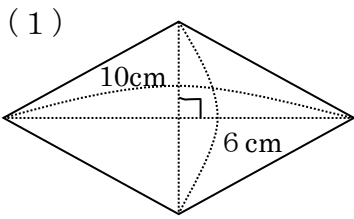
$225 \div 25 = 9$

(答) 225 cm²、9倍

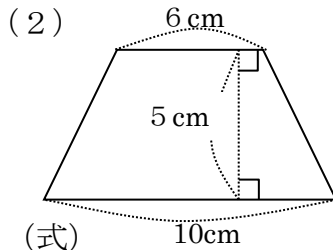


模範解答

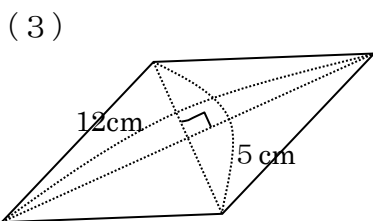
1 次のひし形や台形の面積を求めましょう。(8問×10点)



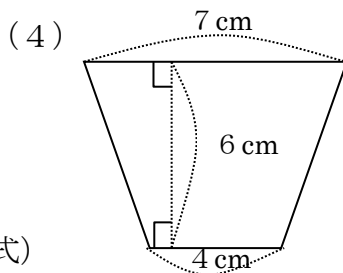
(式) $10 \times 6 \div 2 = 30$
 (答) 30 cm^2



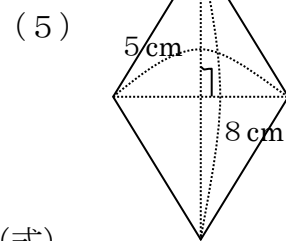
(式) $(6 + 10) \times 5 \div 2 = 40$
 (答) 40 cm^2



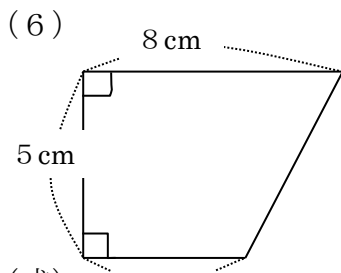
(式) $12 \times 5 \div 2 = 30$
 (答) 30 cm^2



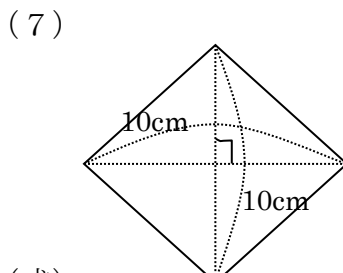
(式) $(7 + 4) \times 6 \div 2 = 33$
 (答) 33 cm^2



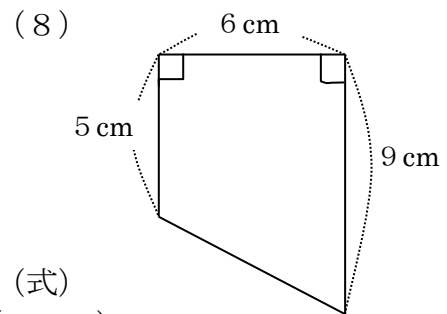
(式) $5 \times 8 \div 2 = 20$
 (答) 20 cm^2



(式) $(8 + 4) \times 5 \div 2 = 30$
 (答) 30 cm^2

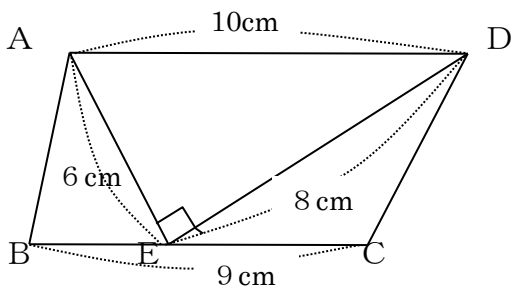


(式) $10 \times 10 \div 2 = 50$
 (答) 50 cm^2



(式) $(5 + 9) \times 6 \div 2 = 42$
 (答) 42 cm^2

2 次の台形ABCDの面積を求めましょう。(20点)



(式) 三角形AEDの面積は、
 $6 \times 8 \div 2 = 24$
 三角形AEDの底辺をADとしたときの高さを□とすると、
 $10 \times \square \div 2 = 24 \quad \square = 4.8$ (三角形の高さ)
 三角形の高さ = 台形の高さ、なので
 $(10 + 9) \times 4.8 \div 2 = 45.6$
 (答) 45.6 cm^2





()年 ()組 ()番名前 ()

模範解答

1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。
(2問×10点)

(1) 0.25

(2) 1.4

答え (25) %

答え (140) %

点

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。(2問×10点)

(1) 30%

(2) 135%

答え (0.3)

答え (1.35)

3 次の問題の答えを求めましょう。(4問×10点)

(1) 1200円の85%は何円ですか。

(2) 75人の120%は何人ですか。

式 1200×0.85

式 75×1.2

答え (1020) 円

答え (90) 人

(3) 28gは、35gの何%ですか。

(4) 7.5mは、6mの何%ですか。

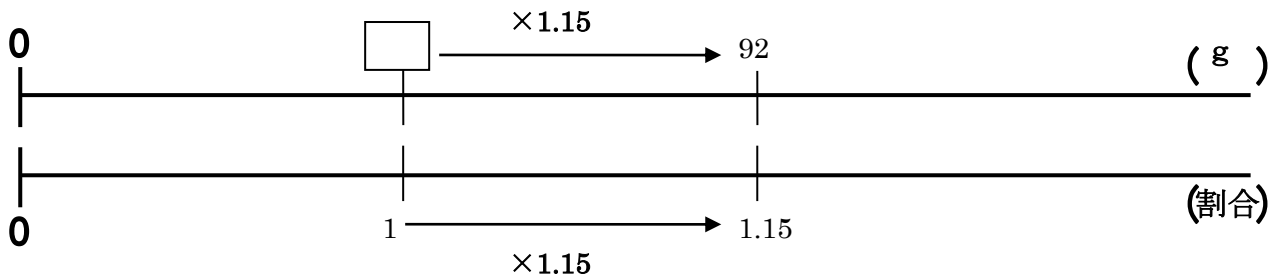
式 $28 \div 35$

式 $7.5 \div 6$

答え (80) %

答え (125) %

4 中身の重さが15%増えて92gになったおかしがあります。
中身が増える前は何gでしたか。数直線図をかいて求めましょう。(20点)



式 $92 \div 1.15$

答え (80g)



模範解答

()年 ()組 ()番
名前 ()

1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。
(2問×10点)

点

(1) 0.89

(2) 1.43

答え (89) %

答え (143) %

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。(2問×10点)



(1) 6%

(2) 115%

答え (0.06)

答え (1.15)

3 次の問題の答えを求めましょう。(4問×10点)

(1) 48kgの90%は何kgですか。
式 48×0.9

(2) 970円の130%は何円ですか。
式 970×1.3

答え (43.2kg)

答え (1261円)

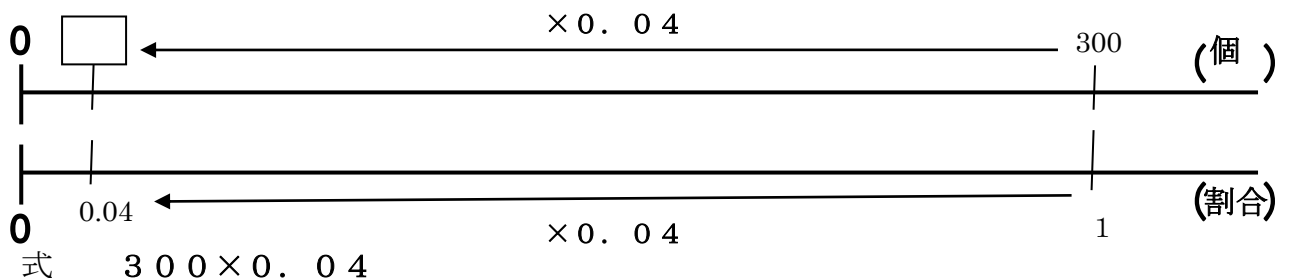
(3) 3.9mは、6.5mの何%ですか。
式 $3.9 \div 6.5$

(4) 162人は、120人の何%ですか。
式 $162 \div 120$

答え (60%)

答え (135%)

4 300個のたまごを運ぶと中でわれたものが、全体の個数の4%ありました。
何個われたのでしょうか。数直線図をかいてもとめましょう。(20点)



答え (12個)



模範解答

() 年 () 組 () 番
名前 ()

1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。
(2問×10点)

点

(1) 0.08

(2) 1.05

答え (8) %

答え (105) %

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。(2問×10点)

(1) 48%

(2) 127%

答え (0.48)

答え (1.27)



3 次の問題の答えを求めましょう。(4問×10点)

(1) 250人の80%は何人ですか。
式 250×0.8

(2) 780円の105%は何円ですか。
式 780×1.05

答え (200人)

答え (819円)

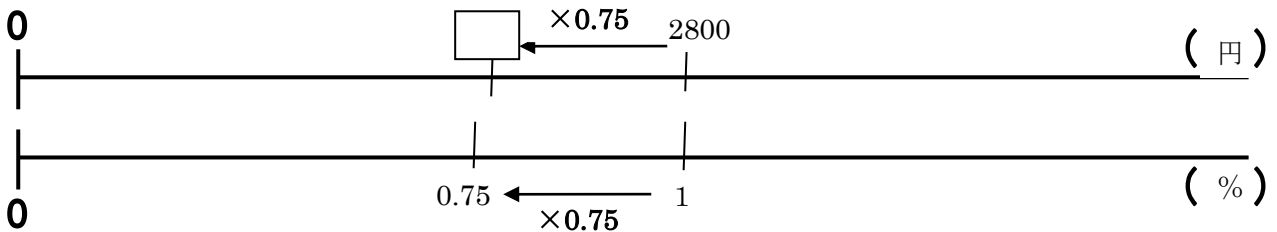
(3) 26cmは、40cmの何%ですか。
式 $26 \div 40$

(4) 2.3gは、2gの何%ですか。
式 $2.3 \div 2$

答え (65%)

答え (115%)

4 2800円の洋服を25%引きのねだんで買いました。
代金はいくらですか。数直線図をかいて求めましょう。(20点)



式 2800×0.75

答え (2100円)

()年()組()番
名前()

模範解答

1 次の問題を表や式を使って解きましょう。(2問×50点)

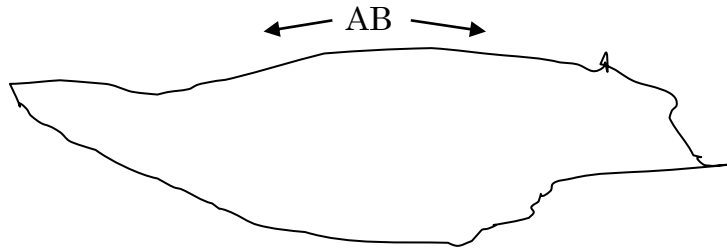
	点
--	---

(1) 月夜の晩に、鶴と亀が集まりました。頭の数数を数えると、10個ありましたが、足の数数を数えると28本ありました。鶴は何羽、亀は何匹いましたか。

鶴の数(羽)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
亀の数(ひき)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
足の数(本)	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38

答え 鶴(6羽) 亀(4匹)

(2) 一周が1500mの湖があります。Aさん、Bさんは、それぞれ「反対方向へ進みます。1分間にAさんは70m、Bさんは80m進みます。何分後に二人は出会いますか。



時間(分)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
Aさんが進む距離(m)	70	140	210	280	350	420	490	560	630	700	770
Bさんが進む距離(m)	80	160	240	320	400	480	560	640	720	800	880
二人が進んだ距離(m)	150	300	450	600	750	900	1050	1200	1350	1500	1650

答え (10分後)

()年 ()組 ()番

名前 ()



模範解答

1 円周を求めましょう。(8問×10点)

(1) 直径の長さが10cmの円
式 10×3.14

答え 31.4cm

(2) 直径の長さが5cmの円
式 5×3.14

答え 15.7cm

(3) 直径の長さが3mの円
式 3×3.14

答え 9.42m

(4) 半径の長さが5cmの円
式 $5 \times 2 \times 3.14$

答え 31.4cm

(5) 半径の長さが10cmの円
式 $10 \times 2 \times 3.14$

答え 62.8cm

(6) 半径の長さが6cmの円
式 $6 \times 2 \times 3.14$

答え 37.68cm

(7) 半径の長さが3mの円
式 $3 \times 2 \times 3.14$

答え 18.84m

(8) 直径の長さが6cmの円
式 6×3.14

答え 18.84cm

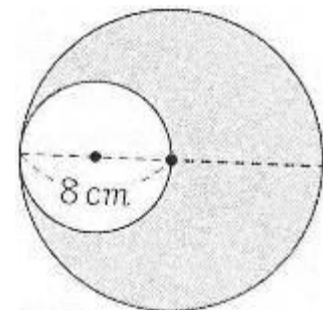
点

2 右の図で、色をぬった部分の円の周りは何cmですか。(20点)

$2 \times 4 \times 3.14 = 25.12$ (小さい円の円周)

$2 \times 8 \times 3.14 = 50.24$ (大きい円の円周)

$25.12 + 50.24 = 75.36$



答え (75.36cm)

() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 円周を求めましょう。(6問×10点)

(1) 直径の長さが20cmの円
式 20×3.14

答え 62.8cm

(3) 半径の長さが6cmの円
式 $6 \times 2 \times 3.14$

答え 37.68cm

(5) 半径の長さが4cmの円
式 $4 \times 2 \times 3.14$

答え 25.12cm

(2) 直径の長さが10cmの円
式 10×3.14

答え 31.4cm

(4) 半径の長さが5mの円
式 $5 \times 2 \times 3.14$

答え 31.4m

(6) 半径の長さが3mの円
式 $3 \times 2 \times 3.14$

答え 18.84m

点

2 直径や半径を求めましょう。(2問×10点)

(1) 円周が62.8cmの円の直径
式 $62.8 \div 3.14$

答え 20cm

(2) 円周が31.4cmの円の半径
式 $31.4 \div 3.14 \div 2$

答え 5cm

3 半径3cmの円を使って、正五角形と正六角形をかきましょう。(2問×10点)

正五角形 (略)

正六角形 (略)

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×8問)

(1) $\frac{1}{3} \times 2 = \frac{1 \times 2}{3 \times 2} = \frac{2}{3}$ (2) $\frac{5}{9} \times 3 = \frac{5 \times \cancel{3}^1}{\cancel{9} \times 1} = \frac{5}{3} (1 \frac{2}{3})$

(3) $\frac{7}{12} \times 4 = \frac{7 \times \cancel{4}^1}{\cancel{12} \times 1} = \frac{7}{3} (2 \frac{1}{3})$ (4) $\frac{5}{24} \times 10 = \frac{5 \times \cancel{10}^5}{\cancel{24} \times 1} = \frac{25}{12} (2 \frac{1}{12})$

(5) $\frac{8}{21} \times 7 = \frac{8 \times \cancel{7}^1}{\cancel{21} \times 1} = \frac{8}{3} (2 \frac{2}{3})$ (6) $\frac{12}{5} \times 12 = \frac{12 \times 12}{5 \times 1} = \frac{144}{5} (28 \frac{4}{5})$

(7) $\frac{3}{25} \times 100 = \frac{3 \times \cancel{100}^4}{\cancel{25} \times 1} = 12$ (8) $\frac{7}{5} \times 45 = \frac{7 \times \cancel{45}^9}{\cancel{5} \times 1} = 63$

点

2 1 dL で $\frac{5}{7}$ m²の板をぬれるペンキがあります。このペンキ6L では、板を何m²ぬれますか。(式・答え10点)

式 $\frac{5}{7} \times 60 = \frac{5 \times 60}{7 \times 1} = \frac{300}{7} (42 \frac{6}{7})$



答え ($42 \frac{6}{7} \text{ m}^2$)



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×8問)

点

$$(1) \frac{2}{3} \div 3 = \frac{2 \times 1}{3 \times 3} = \frac{2}{9}$$

$$(2) \frac{3}{7} \div 8 = \frac{3 \times 1}{7 \times 8} = \frac{3}{56}$$

$$(3) \frac{5}{9} \div 4 = \frac{5 \times 1}{9 \times 4} = \frac{5}{36}$$

$$(4) \frac{1}{4} \div 6 = \frac{1 \times 1}{4 \times 6} = \frac{1}{24}$$

$$(5) \frac{9}{10} \div 3 = \frac{\overset{3}{\cancel{9}} \times 1}{10 \times \underset{1}{\cancel{3}}} = \frac{3}{10}$$

$$(6) \frac{15}{16} \div 5 = \frac{\overset{3}{\cancel{15}} \times 1}{16 \times \underset{1}{\cancel{5}}} = \frac{3}{16}$$



$$(7) \frac{25}{12} \div 10 = \frac{\overset{5}{\cancel{25}} \times 1}{12 \times \underset{2}{\cancel{10}}} = \frac{5}{24}$$

$$(8) \frac{21}{100} \div 7 = \frac{\overset{3}{\cancel{21}} \times 1}{100 \times \underset{1}{\cancel{7}}} = \frac{3}{100}$$

2 $\frac{9}{10}$ L のむぎ茶を8人で等分します。1人分は何Lになるでしょうか。

(2問×10点)

式 $\frac{9}{10} \div 8 = \frac{9 \times 1}{10 \times 8} = \frac{9}{80}$

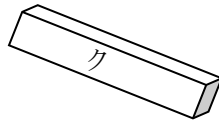
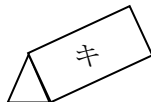
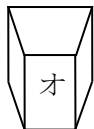
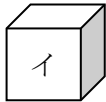
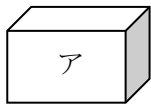
答え $\frac{9}{80}$ L



()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

1 次の立体の、名前を答えましょう。(10点×8問)



点

ア (四角柱) イ (四角柱) ウ (円柱)
エ (四角柱) オ (四角柱) カ (四角柱)
キ (三角柱) ク (四角柱)

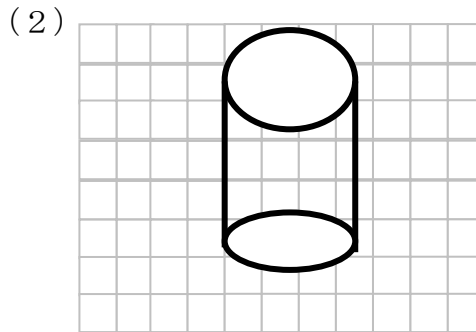
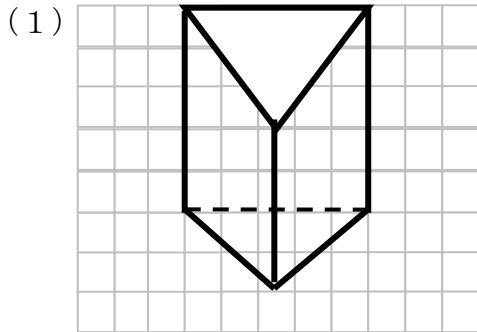
2 直径6cm高さ5cmの円柱の展開図をかきましよう。(20点) (略)

()年 ()組 ()番
名前 ()



模範解答

1 下の図の続きを書いて、見取図を完成させましょう。(2問×10点)

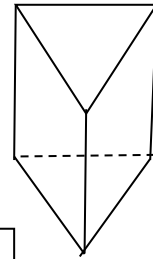


点

2 右の立体について調べましょう。(16問×5点)

(1) この立体の名前はなんですか。

(答え) 三角柱



(2) □に当てはまる言葉を書きましょう。

上下に向かい合った2つの面を といい、まわりの
四角形の面を といいます。
直方体や立方体は、 角柱といいます。

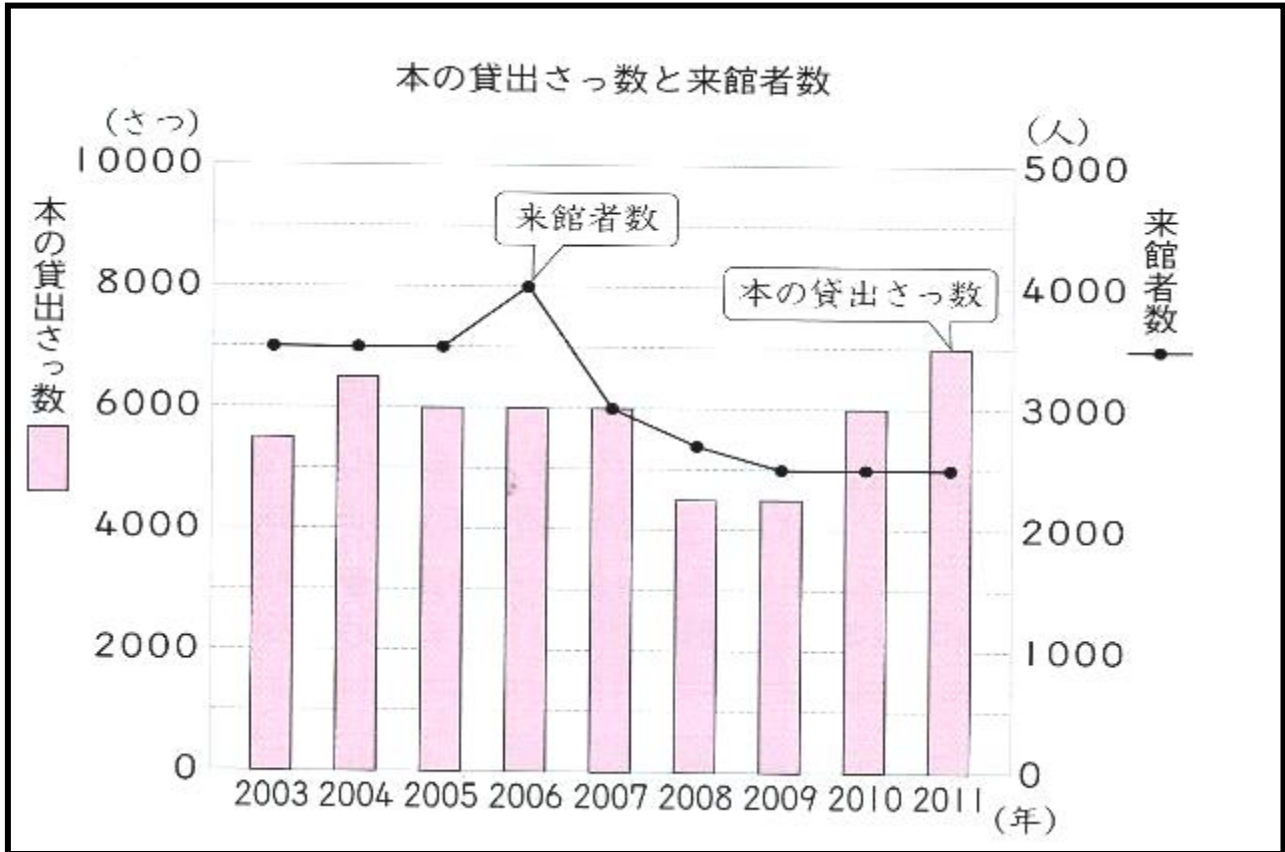
(3) 角柱の側面、辺、頂点の数を調べましょう。

	三角柱	四角柱	五角柱	六角柱
側面の数	3	4	5	6
頂点の数	6	8	10	12
辺の数	9	12	15	18

模範解答

- 1 下のグラフは、ある図書館の2003年から2011年までの本の貸出さつ数と来館者数（図書館に来た人の数）のグラフです。
 ぼうグラフは、本の貸出さつ数を、折れ線グラフは来館者数を表しています。((1)～(3)×20点 (4)×40点)

点



- (1) 来館者数が、一番多い年は、何年ですか。

2006年

- (2) 本の貸出さつ数が一番多い年は、何年ですか。

2011年

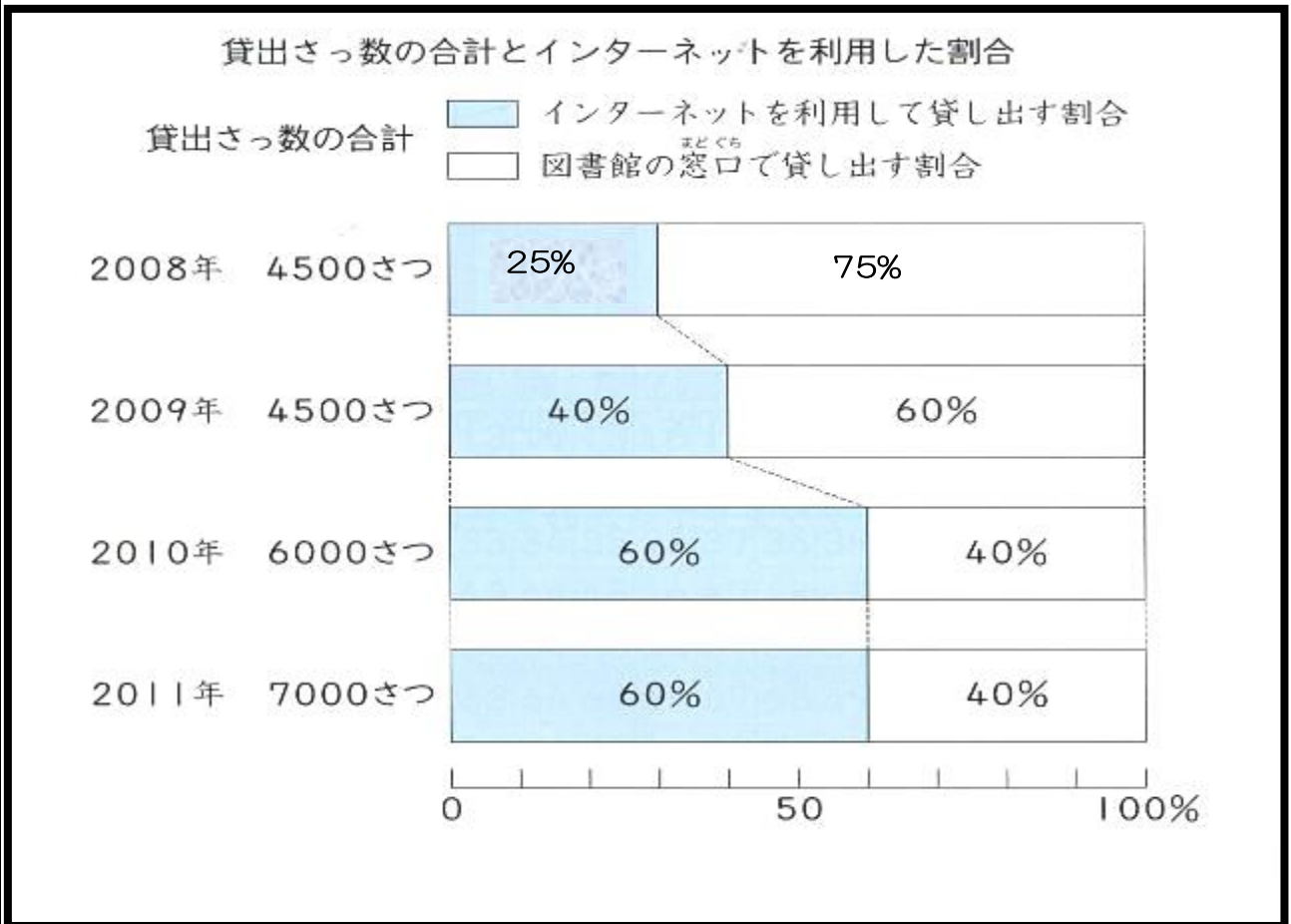
- (3) 来館者数は増えたり、減ったりしているのに、本の貸出さつ数は変わらない期間があります。何年から何年までのことでしょうか。ア～エから1つ選んで、その番号で答えましょう。

- ア 2003年～2005年まで。
- イ 2005年～2007年まで。
- ウ 2007年～2009年まで。
- エ 2009年～2011年まで。

イ

模範解答

2 最近では、インターネットを利用して本を貸し出す割合が増えています。次の帯グラフは、この図書館の2008年から2011年までの貸出さつ数の合計とインターネットを利用した割合を表しています。



(4) 2010年と2011年を比べると、インターネットの貸出さつ数は、増えているでしょうか。次のア～ウから選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだ理由を、言葉や数、式を使って説明しましょう。

- ア 増えている
- イ 増えていない
- ウ 変わらない

ア

(説明) <例>

2010年 $6000 \times 0.6 = 3600$
 (インターネットの貸出さつ数)

$6000 - 3600 = 2400$
 (窓口の貸出さつ数)

2011年 $7000 \times 0.6 = 4200$
 (インターネットの貸出さつ数)

$7000 - 4200 = 2800$
 (窓口の貸出さつ数) よって増えている。